



2.22 PDA 関西公立高校即興型英語ディベート交流大会 2019

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2019年8月24日（土）13:00-17:00

会場：大阪府立北野高等学校

参加者：生徒46名、教員19名、その他見学者

ジャッジ：PDA認定教育ジャッジ、大阪大学

助成：駐大阪・神戸アメリカ総領事館、公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

3回目となるPDA関西公立高校即興型英語ディベート交流大会が北野高校にて行われました。初めに、北野高校の萩原校長先生より、「英語での表現のみならず、論理的に説明する力が抜群につく活動。頑張ってください。」とのメッセージが送られました。次に、駐大阪・神戸アメリカ総領事館広報担当領事エドワーズ様より、アメリカ留学に関するショートビデオとともに参加高校生のみなさんにエールが送られました。そして、PDA代表理事・大阪府立大学工学研究科 准教授の中川先生より、参加校の紹介や交流大会の説明、POIの練習などが行われました。



北野高校 萩原校長先生



アメリカ総領事館 エドワーズ様

1ラウンド目の対戦テーブルに移動すると、まずは自己紹介が行われました。ソフトボール部に所属しています。等、所属クラブについて紹介したり、ディベート経験について話したり、と和気あいあいとした雰囲気が始まりました。1ラウンド目の論題は「Stores should be obliged to charge for plastic bags. (お店のレジ袋の有料化を義務づけるべきである。)」でした。ゴミ袋を大量に食べてしまったイルカの話など、ニュースになっていることをうまくスピーチしました。ディベート後は、PDA認定教育ジャッジからのフィードバックを聞き、今後に向けての改善など真剣に聞きました。



1 ラウンド目 神戸 vs 奈良



ディベート後の握手 北野 vs 彦根東

2 ラウンド目の論題は「We should accept more foreign workers. (外国人労働者を増やすべきである。)」でした。1 ラウンド目に引き続き、白熱した議論がなされました。



2 ラウンド目 膳所 vs 北野



2 ラウンド目 奈良 vs 堀川

エキシビジョンディベートでは、生徒 6 名が選出されました。論題は、「The retirement system for teachers should be abolished. (教員の定年制を廃止すべきである。)」でした。ジャッジには校長先生方も加わりました。接戦の 5 対 4 票で肯定側の勝ちとなりました。



エキシビジョンの様子

表彰が終わり、各校長先生方からご講評をいただきました。

大阪府立北野高校 萩原校長先生「今日半日で、皆さんの力は飛躍的に伸びました。鍛えた力をいのように使ってほしい。」

滋賀県立膳所高校 小島校長先生「即興なので、日頃からの学習が英語の力以上に求められます。これからの社会は課題を見つけられる力が必要。普段から疑問をもって生活すること大事です。」

滋賀県立彦根東高校 猪田校長先生「本当に素晴らしい取組みだと思いました。英語に加えて、知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力に向かう力が大事で、このような取り組みを通じて、良い意味での批判的思考力をつけないといけません。」

奈良県立奈良高校 中野校長先生「楽しんでいくという姿に感銘を受けました。まずは自分の意見を言う前に、相手の考えを受け止めること、を身につけるともっと相互理解のできる素晴らしい人間になるので期待しています。」

兵庫県立神戸高校 世良田校長先生「改めて高校生の可能性を感じることができました。」

香川県立高松高校 出射校長先生「四国でもやっていきたいと思います。本当によい交流でした。即興のチームでもできるエキシビションにおいて、定年制廃止の賛成側が勝って感銘を受けました。」

最後に全員で集合写真を撮り、関西公立高校即興型英語ディベート交流大会の幕が閉じました。



エキシビションでのジャッジ（校長先生方）



北野高校 萩原校長先生



膳所高校小島校長先生



彦根東高校 猪田校長先生



奈良高校 中野校長先生



神戸高校 世良田校長先生



香川高校 出射校長先生

生徒の声（アンケートより抜粋）

- 視野を広げられ、普通ではできない体験をできた。楽しかった上、いろいろ学べました。(北野)
- 体力をフルで使いきって、本当に全力でやれてよかったです。(北野)
- 自分の立論はできるようになってきたのですが、相手の意見を聞きながら、その反論を構築するのが大変でした。次はこの反省を生かして頑張りたいです。(北野)
- 去年参加したときよりも上手くなってた状態で、よりディベートを楽しめました。ジャッジの人が褒めてくれた時はとても嬉しく、注意された時はもっと改善して上達したいと感じた。(北野)
- 去年も参加していて、成長を感じられた。(奈良)
- 私たちはまだ経験が少なく、このように他校との対戦なんて自信がないが、憧れの先輩のようにスピーチしたいと思うので努力しようという気持ちが高まった。(奈良)
- 先輩方へのアドバイスが、そのまま自分の身にも染みていくようで、とても良い学習と経験になりました。(奈良)
- 自分の言いたいことが言えないので悔しかった。(奈良)
- 他校の方の説得力のある演説や鋭い反論に圧倒され、もっと頑張ろうと思った。(堀川)
- 対戦相手がハイレベルで、ずっと追い詰められているような状況で打開策を考えるのが難しかったが、楽しかった。(堀川)
- やはり各府県を代表する高校だけあって皆さんのディベート力が高く、見ていて楽しかった。また、ディベート以外の事でも話が弾んで有意義な時間になった。(堀川)
- ディベートが終わるたびに「あー楽しかった!」って気がついたら言っていました。まだまだ未熟で計画性がなくてまとまりがないチームでしたが良い仲間を持ってました。楽しすぎました!(膳所)
- POIもできたし、自分でも満足いくようなスピーチができて楽しかった。(膳所)
うまく POI ができなかつたので、もっと練習がしたい。語彙とスピーキングの特訓が必要だと感じた。(膳所)
- 学校の授業でディベートを習っているので、今日学んだことを授業で生かしていこうと思います。(彦根東)
- 即興形は普段していないため、準備型とはまた違う良い力が付けられたと思います。とても楽しかったから、また全国大会にも出場してみたいです。(彦根東)
- 意見を交わして論理的に勝ち負けを競う得るのは良かったと思う。学校の授業にはぜひ導入するべきだと思う。(彦根東)
- 英語を話せたら楽しいだろうなとしみじみ感じました。ディベートを通じて英語を話せるようになりたいです。(神戸)

- 最初は食べ物が喉を通らないほど緊張していたのですが、2回目からはなんとなく落ち着いてきて用意していなかったこともその場で話せるようになったのでとても楽しかったです。やる気が出ました。(神戸)
- とても楽しかったです。他校の生徒と交流できたし良い経験になりました。同時に、自分の力不足もひしひしと感じたので今日の経験をこれからの糧とし、スキルアップにつなげたいです。(神戸)

エキシビジョンディベータ賞

- PM [redacted] さん (堀川高校)
 LO [redacted] さん (北野高校)
 MG [redacted] さん (奈良高校)
 MO [redacted] さん (奈良高校)
 LOR [redacted] さん (北野高校)
 PMR [redacted] さん (膳所高校)



ベストチーム賞

- 1位 北野B
 2位 北野A
 3位 奈良A
 4位 堀川
 5位 奈良B



ベストディベーター賞

- (神戸高校)
- (堀川高校)
- (彦根東高校)
- (奈良高校)
- (奈良高校)
- (奈良高校)
- (膳所高校)
- (北野高校)
- (北野高校)



POI 賞

- (彦根東高校)
- (堀川高校)
- (奈良高校)
- (奈良高校)
- (彦根東高校)
- (膳所高校)
- (膳所高校)
- (北野高校)
- (北野高校)
- (北野高校)

